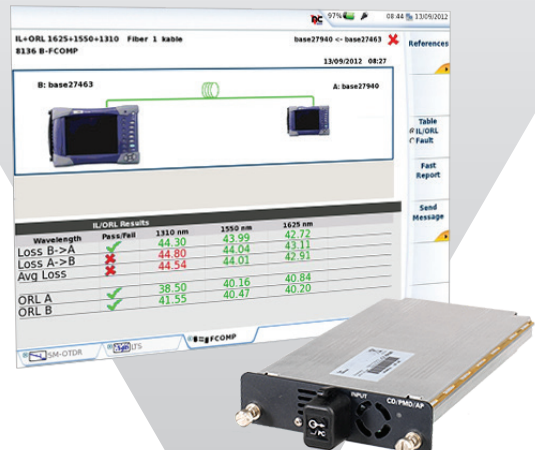


# MTS-6000Aおよび-8000 プラットフォーム

8100シリーズ FiberComplete™ EVOモジュール・ファミリー



FiberCompleteは、双方向挿入損失(IL)、光リターンロス(ORL)、光パルス試験器(OTDR)など、あらゆる基本的なファイバー適合認定テストを実行する初めてのソリューションです。

これで技術者は、従来のファイバーテスト要件のすべてを1台で満たす装置を手にすることができます。MTS-6000AおよびMTS-8000 (V2)用のViavi Solutions 8100シリーズFiberComplete EVOモジュールファミリーは、ポイントツーポイントやポイントツーマルチポイントの受動光ネットワーク(PON)を素早く容易に特性評価できる最も完全なファイバーテストソリューションです。

## プラットフォーム互換性

MTS-6000A



ネットワークのインストールおよびメンテナンス用のコンパクトなマルチレイヤ・プラットフォーム

MTS-8000 V2



マルチレイヤおよびマルチプロトコル・テスト用のスケラブルなプラットフォーム

## 主な利点

- フィールド技術者が必要とするファイバーテスト機能のすべてを一台で実現
- ファイバーの接続/切断回数の削減、継続性チェックの自動化、インテリジェントな障害発見機能によりテスト時間を約半分に短縮
- 単一接続ポート方式でのプロセスの完全自動化と見やすいテスト結果により、最低限のトレーニングで信頼できる測定結果取得
- ワークフローの最適化。テスト結果を1つの完全なケーブルビューにまとめて、測定値の自動保存

## 主要機能

- 1つの接続を使いワンタッチで自動測定
- 導通検査と自動製品ペアリングをリアルタイムに実施
- ファイバーおよびケーブル測定結果の管理
- ステップバイステップウィザードを使って、簡単にIL/ORLテスト初期設定

## アプリケーション

- 装置一台での双方向OTDR、IL、ORL測定
- FaultFinderモードのトラブルシューティングによる結果の即時入手
- 双方向OTDRモードでの受入テストの実施

## 仕様(25°C時の代表値)

一般仕様					
重量(モジュールのみ)	0.6kg (1.1ポンド)				
寸法 (幅 x 高さ x 奥行き)	213 x 124 x 32mm (8.38 x 4.88 x 1.26インチ)				
適用ファイバー	SMF 9/125μm				
交換可能な光コネクタ	FC、SC、DIN、LC (PCまたはAPC)、ST (PC)				
内蔵パワーメーター (メインフレーム)					
MTSメインフレームには、広帯域パワーメーターオプションが必要です(リファレンス測定の際に使用)。測定レンジ	+10~-60dBm				
絶対不確定性	±0.2dB				
波長レンジ	800~1650nm				
OTDR					
	中心波長	パルス幅	RMS ダイナミック レンジ <sup>1</sup>	イベント デッド ゾーン <sup>2</sup>	減衰 デッド ゾーン <sup>3</sup>
8100B	1310/1550/1625nm	5ns~20μs	42/40/40dB	0.65m	2m
8100C	1310/1490/1550/ 1625nm	2ns~20μs	45/44.5/45/44dB	0.60m	2m
光源					
レーザー安全クラス(21 CFR)	クラス1				
波長	OTDRと同じ				
出力パワーレベル(CWモード)	-3.5dBm <sup>4</sup>				
安定性	< ±0.1B 25°Cにて1時間				
動作モード	CW、270Hz、330Hz、1kHz、2kHz、TWINtest				
パワーメーター					
較正済み波長	1310、1490、1550、1625nm				
パワーレンジ	-3~-55dBm				
不確定性(代表値) <sup>5</sup>	±0.5dB -30dBmにて				
双方向テストセット					
25°C時波長	1310 ±20nm、1490 ±20nm、1550 ±20nm、1625 ±20nm				
挿入損失					
リファレンス方式	ループバックとサイドバイサイド				
ダイナミックレンジ	42dB				
不確定性(代表値) <sup>6</sup>	±0.2dB				
再現性 <sup>7</sup>	<0.05dB				
光リターンロス					
測定レンジ <sup>8</sup>	最大55dB				
不確定性(代表値) <sup>9</sup>	±0.9dB				
再現性	0.1dB以下				

1. 最大パルス幅を用いた3分間の平均化後の、ファイバー始点の外挿バックscatterレベルとRMSノイズレベルとの間の一方差。
2. 最短パルス幅を用いて、不飽和反射イベントのピークから±1.5dB下の点で測定。
3. FC/PC反射率と最短パルス幅を用いて線形回帰から±0.5dBの点で測定。
4. 変調モード(270/330/1kHz/2kHz)時は3dBを減算。
5. 較正済み波長時。
6. サイドバイサイド参照。
7. 切断なしに連続10回測定。
8. APCコネクタ使用。
9. 10~45dB。

## オーダー情報

OTDRおよびFaultFinder機能付きFiberCompleteモジュール*	
説明	パーツ番号
8100B OTDR 付き1310/1550nm FiberComplete	E8126B-FCOMP
8100C OTDR 付き1310/1550nm FiberComplete	E8126C-FCOMP
8100B OTDR 付き1310/1550/1625nm FiberComplete	E8136B-FCOMP
8100C OTDR 付き1310/1550/1625nm FiberComplete	E8136C-FCOMP
8100C OTDR 付き1310/1490/1550nm FiberComplete	E8139C-FCOMP
付属品	
説明	パーツ番号
SC/PCおよびSC/APC非反射ターミネーター - FC/PCおよびFC/APC非反射性ターミネーター - LC/PC非反射	ENRTERMSC - ENRTERMFC - ENRTERMLC
非反射光ターミネーター	ENRTERMKIT
LC - FC咬合スリーブ - SC咬合スリーブ	EMSSMLC- S3101 - S3111

\* FiberCompleteモジュールはすべて、ゼロORL基準(マンドレルと同等)非反射ターミネーターと反射咬合スリーブのキットとおよび内蔵光源オプションを標準装備。

MTS-6000Aおよび8000テストプラットフォームの詳細については、それぞれのデータシートを参照してください。



〒163-1107  
東京都新宿区西新宿6-22-1  
新宿スクエアタワー7F

電話: 03-5339-6886  
ファックス: 03-5339-6889  
Email: [support.japan@viavisolutions.com](mailto:support.japan@viavisolutions.com)

© 2015 Viavi Solutions, Inc.  
この文書に記載されている製品仕様および内容は予告  
なく変更されることがあります  
8100fibercomplete-ds-fop-tm-ja  
30176112 901 1013